

目次

1. 無線 LAN の設定 (個人パソコンの場合)
2. 無線 LAN の接続 (共有パソコンの場合)
3. 無線 LAN の設定の変更

1. 無線 LAN の設定 (個人パソコンの場合)

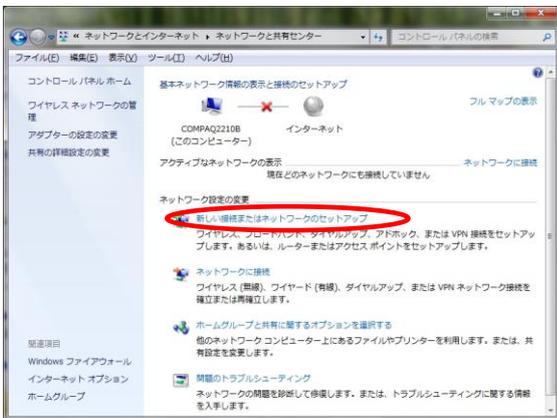
1-1. LAN ケーブルが外れていることを確認する。

1-2. 「スタート」⇒「コントロールパネル」をクリックする。

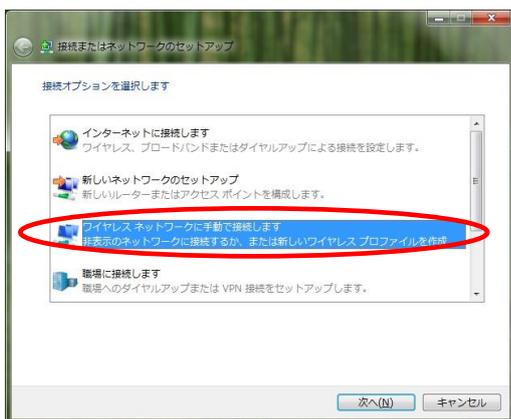
1-3. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックする。



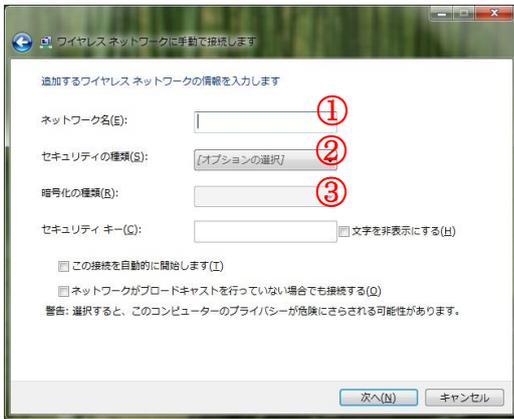
1-4. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックする。



1-5. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」を押す。



1-6. 以下の情報をそれぞれ入力し、「次へ」を押す。

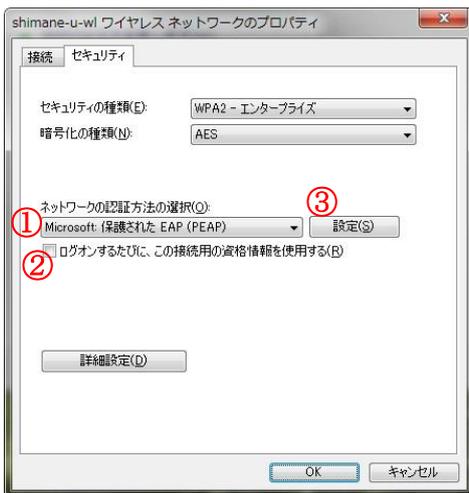


- ① ネットワーク名：**shimane-u-wl**
- ② セキュリティの種類：**WPA2-エンタープライズ**
- ③ 暗号化の種類：**AES**

1-7. 正常に追加されたことを確認し、「接続の設定を変更します」を選択する。

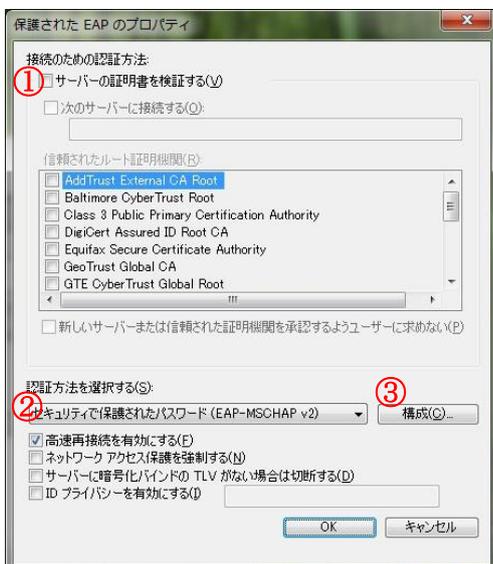


1-8. 「セキュリティ」タブを選択し、右記の作業を行う。



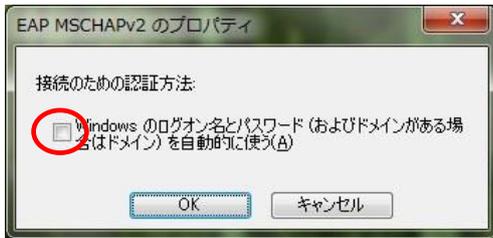
- ① 「保護された EAP (PEAP)」が選択されていることを確認する。
- ② 「ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する」のチェックを外す。
- ③ 「設定」を押す。

1-9. 右記の作業を行う。



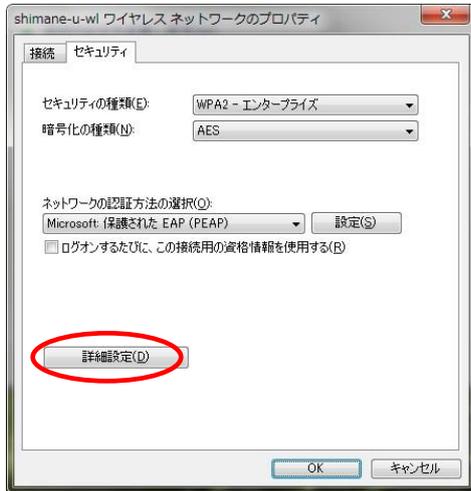
- ① 「サーバーの証明書を検証する」のチェックを外す。
- ② 「セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2)」が選択されていることを確認する。
- ③ 「構成」を押す。

1-10. 「Windows のログオン名と～」のチェックを外し、「OK」を押す。

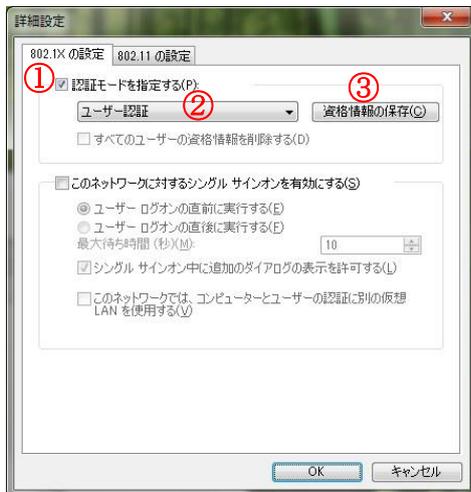


1-11. 「保護された EAP のプロパティ」画面は「OK」を押して閉じる。

1-12. 再び「ワイヤレス ネットワークのプロパティ」画面で、「詳細設定」を押す。

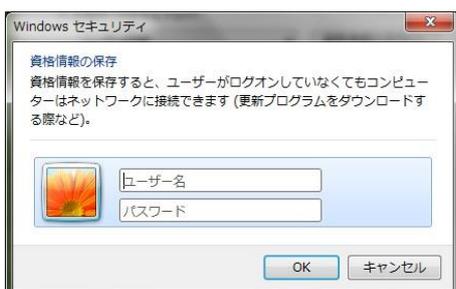


1-13. 「802.1X の設定」タブで、右記の作業を行う。



- ① 「認証モードを指定する」のチェックを入れる。
- ② 「ユーザー認証」を選択する。
- ③ 「資格情報の保存」を押す。

1-14. 「Windows セキュリティ」画面で、島根大学統合認証システムの「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「OK」を押す。



1-15. 「詳細設定」ウィンドウは「OK」を押して閉じる。

1-16. 「ワイヤレス ネットワークのプロパティ」ウィンドウは「OK」を押す。

1-17. 「ワイヤレス ネットワークに手動で接続します」ウィンドウは「閉じる」を押す。

1-18. デスクトップの右下のアイコンをクリック後、「shimane-u-wl」をクリックし、「接続」を押します。



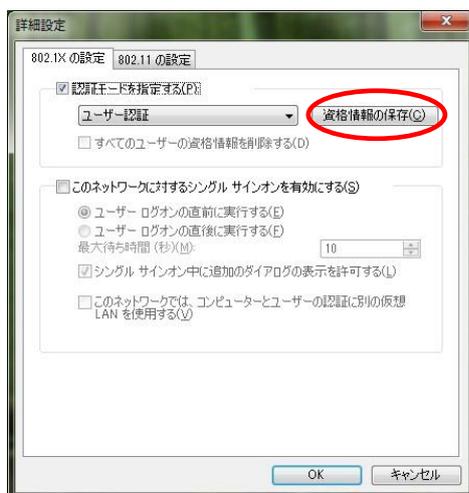
1-19. 正しく接続されると、右下のアイコンが変化し、使用可能になります。

※認証に失敗すると「接続できませんでした」と表示されます。



2. 無線 LAN の接続（共有パソコンの場合）

無線 LAN の設定（個人パソコンの場合）の手続き 1-13. において、③「資格情報の保存」の設定をしないで
おけば、毎回パスワードを入力する必要があります。



共有パソコンの場合はパスワードを覚えさせず、パスワードを個人で管理しましょう。

3. 無線 LAN の設定の変更

登録後、設定変更をしたい場合は以下の操作を行ってください。

3-1 右下のアイコンをクリック後、「shimane-u-wl」で右クリックし、「プロパティ」を押す。

